

報道関係各位

2023年12月8日

紙50%配合のゴールネットがサッカーの公式戦にて世界初採用

国際紙パルプ商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：栗原 正、以下、当社）は、グループ会社の王子ファイバー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 平井 雅一）が製造・販売するかみのいと「0J0+」を50%使用したゴールネットが、2023年11月よりみんなの鳩サブレースタジアムにて導入されましたことをご知らせいたします。

同スタジアムは鎌倉インターナショナル株式会社（本社：神奈川県鎌倉市、オーナー：四方 健太郎）の運営するサッカークラブ、鎌倉インターナショナルFCがホームグラウンドとして使用しており、11月12日に行われた公式戦にて初採用されております。

■鎌倉インターナショナルFCについて

鎌倉インターナショナルFC (<https://kamakura-inter.com/>) は神奈川県社会人1部リーグ所属のクラブチームであり、「CLUB WITHOUT BORDERS」をビジョンとして掲げ、国境をはじめ、性別などのあらゆる“BORDER”（境界線）をもたないサッカークラブを目指しています。本年1月には国連が提唱するイニシアティブ「Football for the Goals」に日本国内では初めての公式メンバーとして登録され、SDGs推進に関する取り組みを活発に行っています。

同クラブがホームグラウンドとしている「みんなの鳩サブレースタジアム」は、老若男女問わず多種多様な人々が集い、様々な価値観が混ざり合うことで新しい価値を生み出せる場所として2021年10月に設立されました。今回導入されたかみのいと「0J0+」製ゴールネットはキッズからシニアまで多くの方々に使用される予定です。

当社グループは、今後も脱プラスチックをはじめとした環境負荷低減に資する取り組みを続け、より多くのエンドユーザー様に展開できるよう努めてまいります。



<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

KPP グループホールディングス株式会社

コーポレート・コミュニケーション室

直通電話：03-3542-4169 e-mail：kpp_cc@kpp-gr.com